

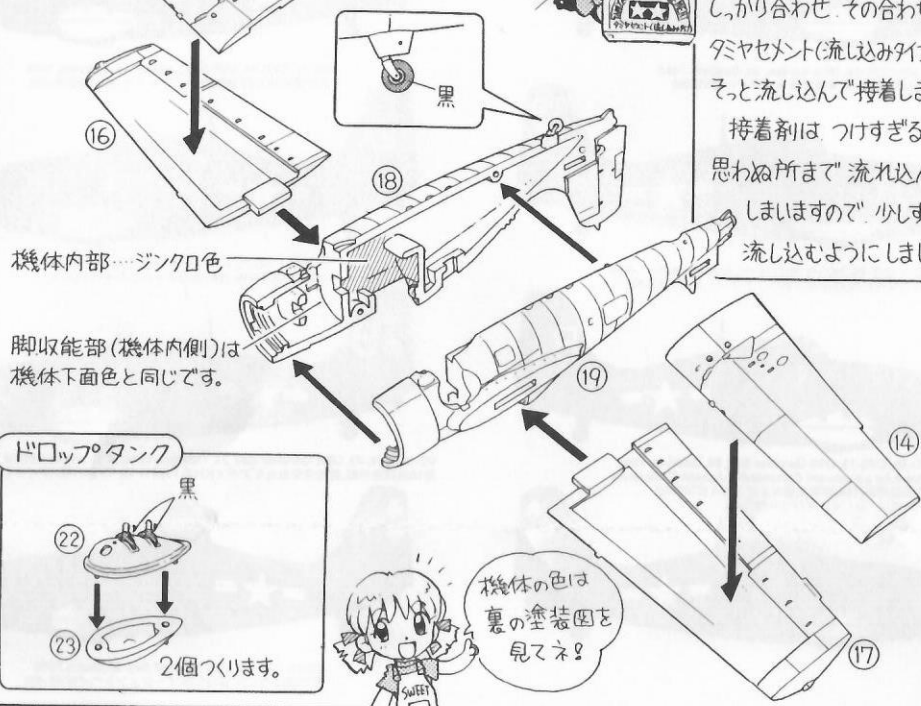
1/44 SCALE ★ U.S. NAVY FIGHTER (ネコの飛行甲板)
FM-2 & FLIGHT DECK SET

1

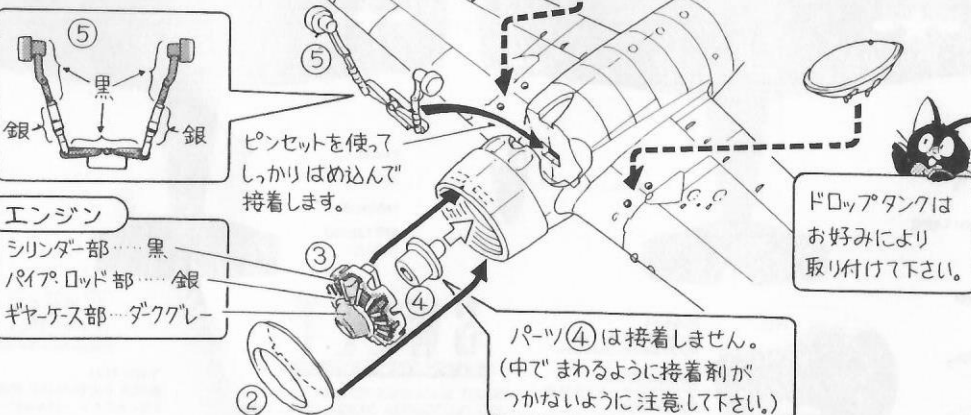
組立説明図
 作図：藤田幸久

接着の仕方

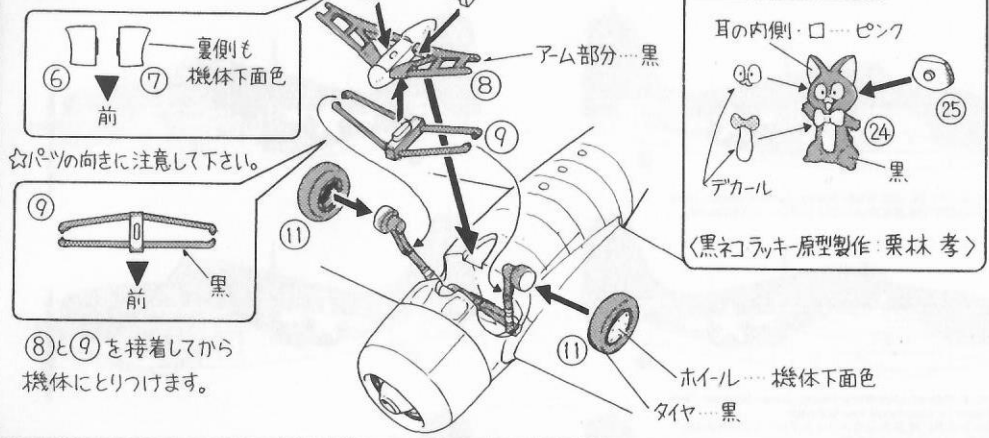
まず"図をよく見てパーツを
 しっかり合わせ。その合わせ目に
 タイヤセメント(流し込みタイプ)を
 そと流し込んで"接着します。
 接着剤は、つけすぎると
 思わぬ所まで"流れ込んで"
 しまいますので、"少しずつ
 流し込むように"しましょう。



2



3



4



キットやSWEETへのご意見やご希望などをお寄せ下さい! 製品開発の参考にさせていただきます!!

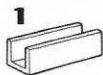
SWEET からのお願い

・キットに部品不良品や不足がありましたら
 当社 アフターサービス係までご連絡下さい。

〒421-1131 静岡県 志太郡 岡部町 内谷 1633-12
 SWEET アフターサービス係 TEL/FAX 054-667-1323

FLIGHT DECK & CATS CREW

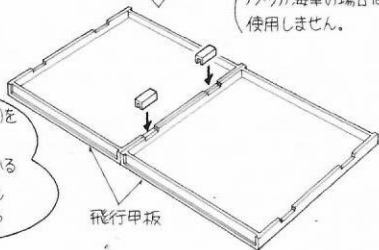
組み立て方 作図 藤田 幸久



1
甲板の連結用の
パーツです ↓



2 黄色
チョコ(車輪止め)
イギリス海軍のタイプ
(アメリカ海軍の場合は)
使用しません。



誘導指示板(パドル)を
切りとって
ほかの作業をしている
ポーズとしても
よいでしょう

ネコ達は箱絵を参考にして色を塗り、
自分好みのネコに仕上げてください。

ネコの中には たおれやすいものもありますので
小さなベースをつけてやるとよいでしょう。

両面テープ
お菓子や雑貨などの透明パックを
切りぬいて作ったベース

ネコのクルーたちは
飛行機や甲板の上に
自由配置して
楽しんで下さい



原型製作: 栗林 孝
キャラクターデザイン: 藤田 幸久

2024©SWEET



★ 飛行甲板 (Flight Deck) の塗装 ★

アメリカ海軍護衛空母の飛行甲板は木製の板が張られていました。飛行甲板には飛行機を繋ぎ止める為の、コの字型に打ち抜いた金属板が木甲板 15 列位ごとに 1 列貼られているのが特徴です。戦争初期の飛行甲板は、木の地肌そのままでしたが、中期には dark grey (暗い灰色) に塗装される様になりました。また 1943 年以降は、dark blue (暗い青色) に塗装されました。

FM-2 が使用された 1943 年以降では、dark blue (暗い青色) で塗装するのが良いでしょう。大西洋方面で使用された護衛空母は dark grey (暗い灰色) の塗装が多かったようです。

いずれの飛行甲板もセンターラインが白い点線で、飛行甲板の左右の端は、白のサイドラインが実線で描かれていました。1/144 スケールモデルの飛行甲板を塗装する場合は dark grey (暗い灰色)、dark blue (暗い青色) とも白色を加えて明るめに塗装すると機体 (FM-2) が見栄えします。

★ デッキクルーの塗装 ★

アメリカ海軍の飛行甲板上で作業するデッキクルー達は、狭く雑然として騒音のひどい甲板上で、それぞれの作業分担や職務内容が、すぐに判断出来る様に服装が (Tシャツ、ベスト、ヘッドキャップ等) 色分けされています。現用空母では 7 色ですが、第二次大戦時は 5 色 (赤、

白、黄、緑、青) でした。服の色と職務内容を参考にして、ネコちゃん達をカラフルに塗装して展示する機体の周りに配置して楽しんで下さい。

ネコ達の転倒防止には透明プラバンを両面テープでネコの足元に貼り付けると良いでしょう。

★ 現用空母の職域識別カラー ★

- ★赤色★ 武器員・事故・救難員・爆発物処理班
- ★白色★ 着艦信号士官 (LSO)・医療班・安全監視員・航空団品質管理員・飛行隊航空機検査官・空輸士官・液体酸素担当員
- ★紫色★ 給油係
- ★黄色★ 航空機誘導士官・航空機誘導員・航空機射出 / 着艦装置士官
- ★緑色★ 航空機射出 / 着艦装置員・航空団整備員・貨物操作員・着艦フック操作員・地上支援機材修理係・広報写真員・ヘリコプター着艦信号下士官
- ★茶色★ 航空団列線指導下士官・航空団機付長
- ★青色★ 航空機牽引係・エレベーター操作員・伝令 / 電鈴員・トラクター運転士

SWEET
AVIATION MODEL DIV.

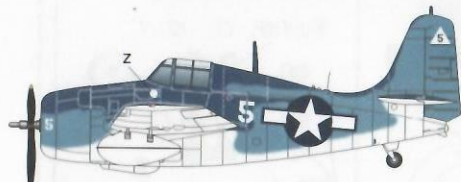
〒421-1131

静岡県 藤枝市 岡部町 内谷 1633-12

TEL&FAX 054-667-1323

E-Mail: nasa@yj8.so-net.ne.jp

ITEM : 14109・14138 共通 ネコの飛行甲板 (U.S NAVY)



VC-4, CVE-66, USS White Plains, June- October, 1944
第4混成飛行隊, 護衛空母ホワイトプレーンズ(CVE-66)



VC-4, CVE-66, USS White Plains, June- October, 1944
Flown by Lieutenant Leo M.Ferko
第4混成飛行隊, 護衛空母ホワイトプレーンズ(CVE-66)
リオ・M・ファーク大尉機



VC-5, CVE-71, USS Kitun Bay, September, 1944
第5混成飛行隊, 護衛空母キトカンベイ(CVE-71)



VC-10, CVE-73, USS Gambier Bay, 18, June, 1944
第10混成飛行隊, 護衛空母ガムビアベイ(CVE-73)



Drop Tank Right side only
落下タンク・右翼のみ装備



VC-26, CVE-29, USS Santee, 24, October, 1944
第26混成飛行隊, 護衛空母サンデー(CVE-29)



VC-27, CVE-78, USS Savo Island, 11, January, 1945
第27混成飛行隊, 護衛空母サヴォアイランド(CVE-78)



VC-4, CVE-66, USS White Plains, June- October, 1944
第4混成飛行隊, 護衛空母ホワイトプレーンズ(CVE-66)



VC-5, CVE-71, USS Kitun Bay, September, 1944
第5混成飛行隊, 護衛空母キトカンベイ(CVE-71)



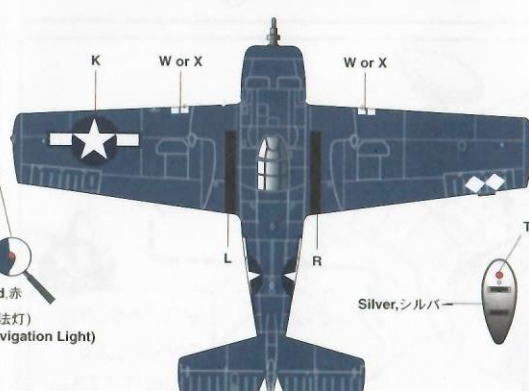
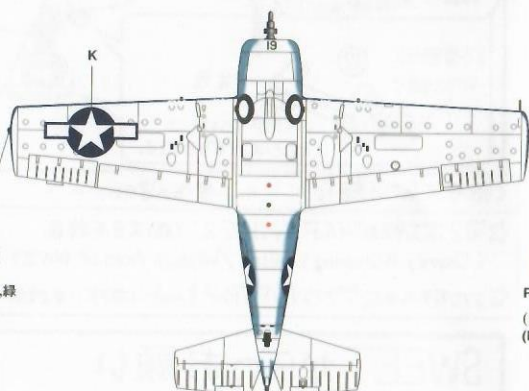
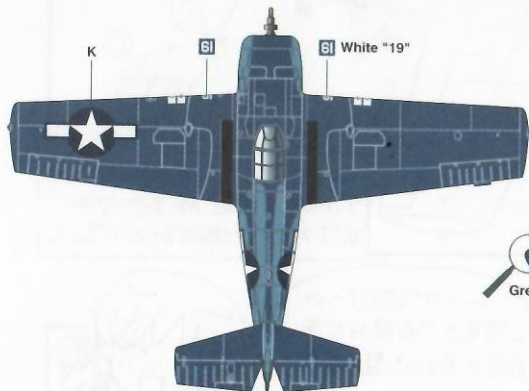
VC-10, CVE-73, USS Gambier Bay, 24, October, 1944
Flown by Lieutenant Commander Joseph D. McGraw
第10混成飛行隊, 護衛空母ガムビアベイ(CVE-73)
ジョセフ・D・マクグロウ小佐乗機



VC-10, CVE-73, USS Gambier Bay, 24, October, 1944, at Tacloban airfield
第10混成飛行隊, 護衛空母ガムビアベイ(CVE-73)タクロバン飛行場/フィリピン



VC-79, CVE-83, USS Sergeant Bay, 25, March, 1945
第79混成飛行隊, 護衛空母サーージェントベイ(CVE-83)



-  FS 15042 Gloss Sea Blue
シーブルー
-  FS 35164 Intermediate Blue
インターメディアイトブルー
-  FS 37925 White
ホワイト

-  Props
プロペラ
-  0.7mm Orange Yellow
イエロー
-  Black
黒
-  Silver
シルバー



Flown by
Lt. Ralph E.Elliott Jr.
VC-27 Modex Unknown
第27混成飛行隊
ラルフエリオット大尉乗機
機体番号不明

- Red, 赤
- Green, 緑
- Yellow, 黄
- (IFF Lights)
(識別灯)

SWEET
AVIATION MODEL DIV.

SWEET Aviation Model Div.
1633-12.UTSUTANI, OKABE, SHIDA-GUN
SHIZUOKA, 421-1131 JAPAN.
TEL&FAX : 81-54-667-1323
E Mail: nasa@yj8.so-net.ne.jp



Factory's Hand Made Kits

〒421-1131
静岡県 志太郡 岡部町 内谷1633-12
TEL & FAX : 054-667-1323
E Mail: nasa@yj8.so-net.ne.jp
SWEET Aviation Model Div.
PRINTED IN JAPAN